



青南だより

平成30年7月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<朝はバラ門でおはようございます>

入園・進級からあつという間に3か月が過ぎました。お子さんの幼稚園への慣れはいかがでしょうか。慣れることでよいこともあります。逆に慣れてルーズになってしまうこともあります。最近、朝の遅刻が気になります。これからプールや水遊びが増えますが、限られた時間で遊びますから、遅刻すると自分だけでなく、友達を待たせてしまうことにもなります。朝のスタートは一日の機嫌も左右します。どうぞ、私やぶうちちゃんと挨拶ができるように、あと5分早めに家を出てみましょう。

<今年も盛会だった青南まつり>

先日の青南まつりは、今年も幼稚園と保護者会の共催という形で盛大に開催できました。空模様も心配なく、かえで組の店も保護者の皆さんに手伝ってもらいながら大盛況でした。保護者の出店も笑顔があふれ、子どもたちはいろいろな人との触れ合いを楽しむことができました。盆踊りを踊ってまつりを締めくくりました。今年もOBの保護者の方がお手伝いくださったことも、青南ならではのすてきな伝統です。改めて皆さんのご協力に感謝します。さすが青南幼稚園です！

<お互いにうれしい交流>

28日、かえで組は小学校に行き、1年生にパッチンガエルなどの作り方を教えてもらい、関わりを楽しんでできました。次々と教えてくれる勢いに戸惑ったり、緊張したりする子もいましたが、ピョンとカエルが跳ぶ様子に頬が緩んでいました。初めて関わった小学生に親しみをもつことができた貴重な体験でした。学校の中では一番小さい1年生が下の子の面倒を見る姿は小学校の先生方も喜んでおり、教員同士もいろいろな学びがあり、お互いに成果のある充実した時間になりました。



ぼっきり座は今年も大盛況でした



池村先生も一緒にみんなで盆踊り



下の学年の子たちが余韻を楽しみます



カレーのジャガイモを切ってきました



1年生の熱烈歓迎を受けた交流活動

青南の 二十四節気

・・・文月（ふみづき）・・・

しょうしょ
小暑（7日）…七夕飾りに願いを託します…

だいしょ
大暑（23日）…梅雨が明けるといよいよ夏休み…

先月の園だよりで紹介した、幼稚園近くのマンションの軒のツバメの巣では今年思うように子育てができなかったようです。残念ながらそのビルでは解体工事が始まりそうで、心配です。一方、園庭のアンズは、昨年よりもたくさん収穫できて、青南印のジャムにしておいしく味わうことができました。この経験は笑顔と味覚とともに体の奥に刻み込まれ、幸せな思い出として残ることでしょう。毎年繰り返されるものの、やはり自然は、私たちの予想通りにはいかないものですね。